

「二変数テイラー展開」の合否判定基準

- テイラー展開の公式を間違っ理解しているものは、「否」。
- $\frac{\partial f}{\partial x}, \frac{\partial f}{\partial y}$ ともに間違っている場合は理由にかかわらず「否」。
- 偏微分の計算が、間違っており、しかも単なる計算間違いでなく、認識の誤りがあるものについては「否」。
- 積の微分や合成函数の微分など一変数函数の微分の基本が十分に身につけていないと思われるものは「否」。
- 答が間違っており、偏導函数の形が書かれていない等、答をどのように求めたのか不明なものは「否」。
- 答は正しいが、偏導函数の形が書かれていない等、答をどのように求めたのか不明なものは「否」または「可」。
- テイラー展開の公式を正しく理解しており、答を求める過程も書いてあるが、ちょっとした計算間違いをしているものは「可」。(その後、再提出しても計算間違いが直らない場合は「否」。)
- テイラー展開の係数は正しく求まっているが、テイラー展開の公式に誤差項がついておらず、無限級数でもなくて、 $f(x, y)$ が3次函数とイコールになってしまっているものは「可」。
- 一度正解に達したが、 $(x - a)^m(y - b)^n$ の形を展開するなどして崩してしまったものは「可」。
- 「可」の答案に書かれた指示を一つでも無視して再提出した場合は「否」。